

2016年4月19日
日立マクセル株式会社

明るさ 10,000 ルーメン、解像度 WUXGA の DLP® プロジェクターを発売 デュアルカラーホイールを内蔵したハイエンドモデル「9000 シリーズ」の最上位機種



「CP-WU9100WJ」本体外観図（レンズ別売）

日立マクセル株式会社(取締役社長:千歳喜弘/以下、マクセル)は、高輝度・高画質表示を実現する DLP® プロジェクター「9000 シリーズ」の最上位機種として、明るさ 10,000 ルーメン、解像度 WUXGA の「CP-WU9100WJ」を 2016 年 5 月より発売します。

■本体の型式および概略仕様

型式	概略仕様	レンズ	本体希望小売価格 (税抜)	発売日
CP-WU9100WJ	WUXGA リアル対応 10,000 ルーメン 質量:約 17.0kg ^{*1}	別売	オープン	2016 年 5 月

*1 質量 約 17.0kg 別売のレンズは含みません。

■オプションレンズの型式および概略仕様

型式	仕様	希望小売価格 (税抜)	発売日
USL-901	超短焦点レンズ 質量: 約 1.8kg	240,000 円	販売中
SL-902	短焦点レンズ 質量: 約 2.0kg	240,000 円	
SD-903	標準レンズ 質量: 約 1.3kg	オープン	2016 年 5 月
ML-904	中焦点レンズ 質量: 約 1.8kg	240,000 円	販売中
LL-905	長焦点レンズ 質量: 約 1.6kg	240,000 円	
UL-906	超長焦点レンズ 質量: 約 1.8kg	260,000 円	
FL-910	超短焦点固定レンズ 質量: 約 6.0kg ^{*2}	オープン	2016 年 5 月

*2 質量 約 6.0kg 固定金具を含みます。

映像コンテンツの画質向上や投写画面の大型化などを背景に、高輝度・高精細表示が可能なプロジェクターのニーズがさらに高まっています。

このたび発売する「CP-WU9100WJ」は、ワイド画面でより高輝度・高精細な画像を投写できる、大ホール・大会議室向けの 1 チップ DLP® プロジェクターです。

1 チップ DLP® プロジェクターでは、一般的に、色を生成するためにカラーホイールを 1 枚内蔵しています。本機種では、プレゼンテーションなど明るい映像投写に適した「高輝度」用と色再現性に優れた「高色彩」用の 2 種類のカラーホイールを内蔵しています。リモコン操作により、ランプを点灯した状態で容易に 2 つの切り替えができ、コンテンツや利用シーンに適した画質で映像を投写できます。

光源には、2灯式ランプシステムを採用し、明るさ10,000ルーメンの高輝度を実現しました。ランプは1灯のみの使用もできるため、長時間連続での使用はもちろん、万が一方が消灯した場合も投写が途切れません。

デジタル入力端子としては、HDBaseT™×1系統、HDMI®×2系統、DVI-D×1系統に加え、業務用映像機器で採用されているSDI端子を搭載しています。同軸ケーブル1本で放送用カメラと接続し、最長約100mまで映像信号を受信できるなど、デジタル映像機器との接続性を強化しています。

また、独自技術の「HDCR(High Dynamic Contrast Range)」*3および「ACCENTUALIZER(アクセントエンハンス)」を搭載し、画質および視認性の向上を図りました。

「HDCR」機能は、明るい室内で不鮮明になりがちな映像の暗い部分を見やすく補正します。また、「ACCENTUALIZER」機能は、画像を小領域ごとに補正する「局所コントラスト補正」を行うことで、陰影感・精細感・光沢感を強調し、より鮮明な画像を映すことができます。いずれも静止画・動画に対応し、画像の特徴を解析してリアルタイム処理を行います。

さらに、湾曲した壁面への投写など設置環境に合わせた投写ニーズに対応する「エッジブレンディング機能」「幾何学補正機能」、色相、彩度、輝度を色ごとに調整できる「カラーマネジメント機能」、プロジェクターの状態をリアルタイムに表示する「ステータスマニター」、レンズシフト・ズーム・フォーカスをリモコン等から簡単に微調整できる「電動調整機構」など、「9000シリーズ」既存機種機能も引き続き搭載しています。

製品本体の無償保証期間*4は3年間です。

なお、本体カラーは、ホワイトのほかにブラックのモデルも用意しています。

マクセルは今後も、プロジェクターの高輝度・高画質化やメンテナンス性の向上を図り、大ホール・大会議室などの広い空間における明るく鮮明な映像投写のニーズにこたえていきます。

*3 HDCR: 第63回電気科学技術奨励賞「電気科学技術奨励会会長賞」を受賞しました。受賞技術名:「明るい場所でも見やすい映像表示技術の開発とプロジェクターでの実用化」(<http://www.ohmsha.co.jp/ohmgrp/shoureikai.htm>)

*4 無償保証期間: 本体は3年間または使用時間5,000時間のどちらか短い期間になります。消耗部品(フィルター、電池など)およびリモコン、冷却ファンは保証対象外です。ランプは、6ヶ月または500時間のどちらか短い期間になります。

■他社商標

- ・DLP®およびDLPロゴはTexas Instrumentsの登録商標です。
- ・HDBaseT™およびHDBaseT Alliancerロゴは、HDBaseT Allianceの登録商標です。
- ・HDMI、HDMIロゴ及びHigh-Definition Multimedia Interfaceは、HDMI Licensing LLCの米国およびその他の国における商標又は登録商標です。
- ・その他記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標または登録商標です。

■お客様からのお問い合わせ先

家電ビジネス情報センター

電話:0120-3121-19(フリーコール)

時間:9:00~17:30(日曜・祝日・年末年始・弊社休日を除く)

■日立プロジェクター ホームページ
URL:<http://www.hitachi.co.jp/proj/>

以上

■主な特長

1. 2灯式ランプシステムを採用し、明るさ 10,000 ルーメンの高輝度を実現

「CP-WU9100WJ」は、2灯式ランプシステムを搭載し、明るさ10,000ルーメンの高輝度映像投写を実現しています。

ランプは1灯のみで使用することも可能です。点灯するランプを一定時間ごとに自動で切り替える「交互点灯モード」は長時間連続で使用する場合にランプの消耗を分散させます。プロジェクターを起動する際、累積使用時間の短いランプを優先的に点灯させることもでき、一方のランプに負荷が偏らない設計となっています。

また、万が一方が消灯した場合も投写が途切れません。

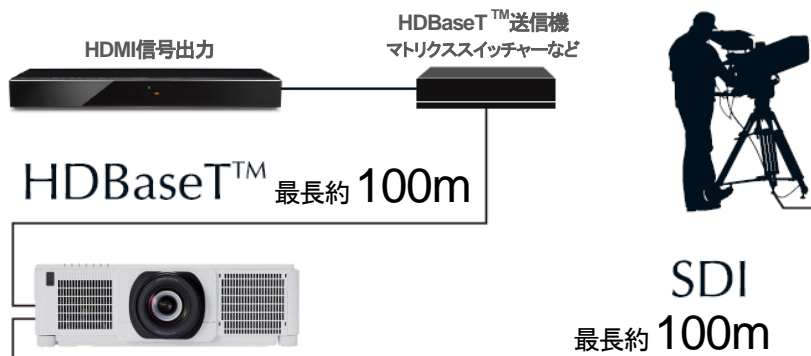
2. リモコンで切り替えられるデュアルカラーホイール内蔵

一般的に、1チップ DLP®プロジェクターではカラーホイールを1枚内蔵しているのに対し、本機種ではプレゼンテーションなど明るい映像表示に適した「高輝度」用と色再現性に優れた「高色彩」用の2種類のカラーホイールを内蔵しています。本体ケースを開けてカラーホイールを交換する必要がなく、ランプが点灯した状態でも、リモコン操作により簡単に2つの切り替えができ、コンテンツや利用シーンに適した画質で映像を投写することができます。

3. デジタル入力信号を4端子搭載

LAN ケーブル(CAT5e/6)1本で HDBaseT™に対応した機器と接続し、最長約 100m まで映像・制御信号の伝送が可能です。また、業務用映像機器で採用されている SDI 規格に対応した信号入力端子を搭載しています。放送用カメラと最長約 100m の同軸ケーブル1本で接続し、離れた場所に設定しても映像信号を受信し、そのまま大画面映像を投写することも可能になります。

HDMI®×2 系統、DVI-D×1 系統も装備しており、ブルーレイディスクプレーヤーなどの AV 機器やパソコンとケーブル 1 本で簡単に接続し、鮮明な映像を映し出します。



HDBaseT 入力端子および SDI 入力端子との機器接続例

4. 明るい室内でも鮮明な画像

独自技術である「HDCR(High Dynamic Contrast Range)」*1を搭載し、画質および視認性の向上を図っています。外光や照明の影響で不明瞭になりがちな映像の暗い部分を、リアルタイム処理により補正し、鮮明な映像を再現します。

さらに、「ACCENTUALIZER(アクセントライザー)」機能により、画像の陰影感・精細感・光沢感を強調し、見やすい映像表示を実現します。



「HDCR」イメージ: オフ(左) オン(右)

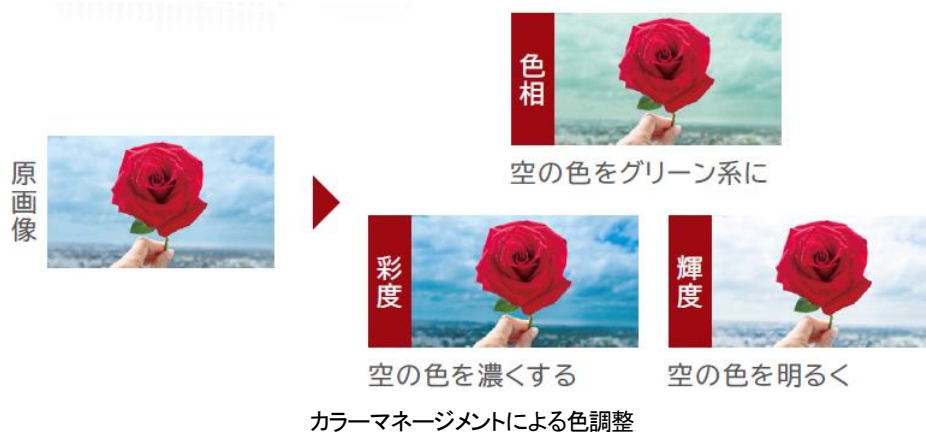


「ACCENTUALIZER」イメージ: オフ(左) オン(右)

*1 HDCR:第 63 回電気科学技術奨励賞(旧名:オーム技術賞)「電気科学技術奨励会会長賞」を受賞しました。受賞技術名:「明るい場所でも見やすい映像表示技術の開発とプロジェクターでの実用化」(<http://www.ohmsha.co.jp/ohmgrp/shoureikai.htm>)

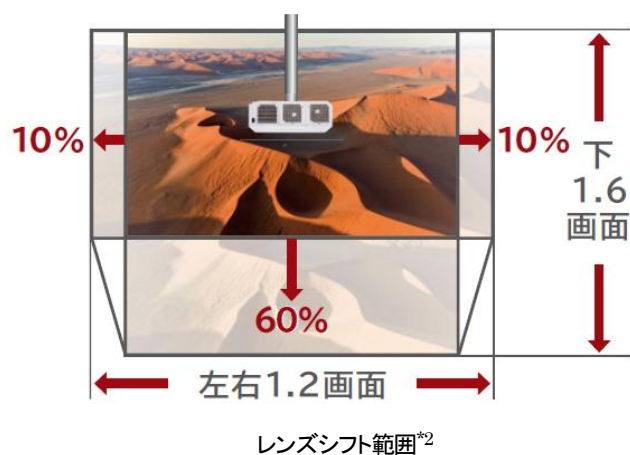
5. カラーマネージメント機能

赤/緑/青/シアン/マゼンタ/黄の色ごとに、色相・彩度・輝度(ゲイン)を個別に調整できるカラーマネージメント機能を搭載しました。互いの色に影響を与えることなく調整が可能です。例えば、青色を調整すると他の色はそのままだに空などの青い色の部分だけ変えることができます。



6. 「電動調整機構」によりレンズの微調整が容易

電動レンズシフト・ズーム・フォーカスの調整が、リモコンおよび本体の操作ボタンから、長押しと小刻み押しの2スピードで行えます。小刻み押しにより微調整が可能になり、精度の高い調整も時間をかけず容易に行えます。また、レンズシフト位置をズーム・フォーカス調整量やレンズタイプとともに、最大3パターンまで記憶する「レンズメモリ機能」を搭載しており、設置のたびに調整し直す必要がありません。



*2 レンズシフト範囲:オプションレンズ USL-901 装着時は、左右 1.2 画面分、下方に 1.5 画面分となります。FL-910 装着時のレンズシフトは固定となります。

7. 豊富なオプションレンズ

スクリーンサイズ・設置環境に合わせて、7種類のオプションレンズを用意しました。これにより、投写距離の短い場所から大講堂など投写距離の長い場所まで、設置場所に適した投写が可能です。

8. 「エッジブレンディング機能」、「幾何学補正機能」

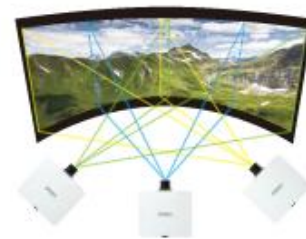
プロジェクターの映像の継ぎ目をなめらかに投写する「エッジブレンディング機能」と、曲面や円柱、球体、コーナー部分などさまざまな壁面に投写できる高度な幾何学補正機能を搭載しています。これら2つの機能を同時に使用することで湾曲した壁面などに複数のプロジェクターによる大型映像の投写が可能です。



エッジブレンディング機能



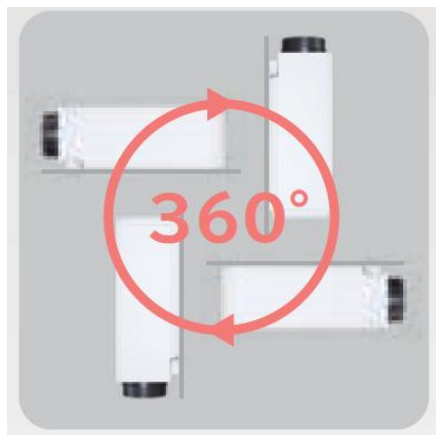
幾何学補正機能



2つの機能を使った投写イメージ

9. 用途を広げる「360度投写」、「縦置き設置」

本体を縦方向に 360 度回転させる設置や縦置き設置*3 が可能です。真上(天井)や真下(床面)への投写や縦長の映像を投写することもできるので、使用シーンが広がります。



縦方向 360 度投写



縦置き投写イメージ

*3 縦置き設置:端子接続部を上に向けた設置に限ります。専用の金具を使用し壁などに固定してください。ランプの交換サイクル時間(目安)が短くなります。

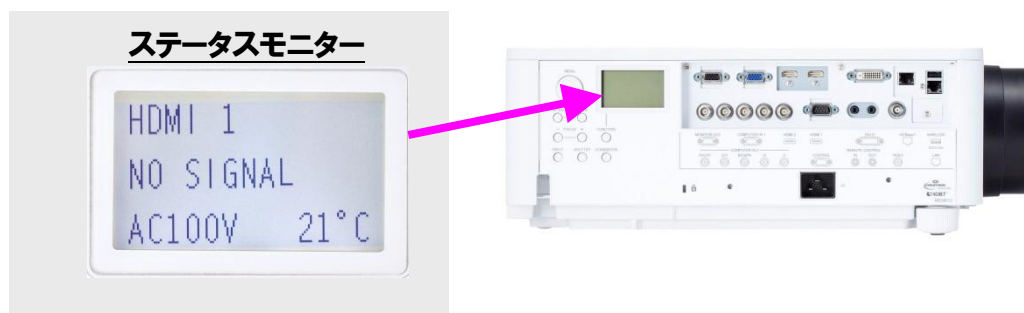
10. 「高性能エアフィルター」採用でメンテナンスの手間を軽減

清掃間隔 15,000 時間*4の「高性能エアフィルター」を採用しています。清掃を頻繁に行う必要がなく、メンテナンスの手間を軽減します。

*4 清掃間隔 15,000 時間: この値はマクセル独自の試験によるもので、設置環境により異なります。

11. 「ステータスマニター」でリアルタイムに状態確認

本体背面の小型液晶モニター「ステータスマニター」で、電圧や外気温度、入力信号などの状態をリアルタイムで確認できます。また、アラームメッセージの表示や、エラー発生時の状態を記録し、あとでデータを呼び出すことも可能です。



ステータスマニター画面(イメージ)

プロジェクターとスマートフォンやタブレット端末*5をネットワーク経由で接続すれば、ステータスマニターに表示される情報をスマートフォンやタブレット端末の画面上で確認することができます。プロジェクターが離れた場所にあっても状態をリアルタイムに把握できます。

*5 スマートフォンやタブレット端末: 専用アプリのインストールが必要です。アプリのダウンロードおよび最新の端末対応状況は、日立プロジェクターのホームページに掲載しています。

12. パソコンやスマートフォンなどからワイヤレスで画面を投写

別売の USB ワイヤレスアダプター(型式:USB-WL-11N)を装着することで、パソコン*6とワイヤレスで接続し、画面を投写できます。また、専用アプリをダウンロードすれば、スマートフォンやタブレット端末*7からもワイヤレスで投写できます。



ワイヤレスアダプター

*6 パソコン: パソコンの無線規格は IEEE802.11b/g/n に準拠のこと。日立のネットワークソフト「Live Viewer」のインストールが必要です。必要なパソコンの詳細仕様は日立プロジェクターのホームページに掲載しています。

*7 スマートフォンやタブレット端末: 専用アプリのインストールが必要です。アプリのダウンロードおよび最新の端末対応状況は、日立プロジェクターのホームページに掲載しています。

13. 高さ 165mm の薄型設計、センターレンズデザイン

本体は高さ 165mm を実現したスリムなデザインになっています。別売の低天井用薄型金具(型式:HAS-104S)と組み合わせることにより、天井になじんだ設置が可能です。

また、本体の中心軸上に投写レンズの光軸を合わせたセンターレンズとなっているため、設置の際にスクリーンの位置合わせを簡単に行えます。

■他社商標

- ・DLP®および DLP ロゴは Texas Instruments の登録商標です。
- ・HDBaseT™および HDBaseT Alliancer ロゴは、HDBaseT Alliance の登録商標です。
- ・HDMI、HDMI ロゴ及び High-Definition Multimedia Interface は、HDMI Licensing LLC の米国およびその他の国における商標又は登録商標です。
- ・Blu-ray Disc(ブルーレイディスク)、Blu-ray(ブルーレイ)は Blu-ray Disc Association の商標です。
- ・その他記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標または登録商標です。

■本体の主な仕様

型式	CP-WU9100WJ
表示方式	1チップDLP®方式
表示デバイス (DLP®チップ)	0.67型×1枚 2,304,000画素(水平1,920×垂直1,200)
リアル解像度	WUXGA
ズーム	電動(固定超短焦点レンズ「FL-910」装着時は固定ズーム)
フォーカス	電動
レンズシフト (垂直/水平)	+82.5%/0%(FL-910装着時) 0~+50%/±10%(USL-901装着時) 0~+60%/±10%(その他のレンズ装着時)
光源	430W×2灯(高圧水銀ランプ)
投写画面サイズ	50~600型 *「FL-910」装着時は100~350型。
光出力*1	10,000lm
コントラスト比	2,500:1(「アクティブアイリス」の設定は「プレゼンテーション」)
コンピュータ入力端子	Dサブ15ピンミニx1系統
デジタル入力端子	HDMI:HDMI×2系統(HDCP対応)、DVI-D:DVI-D×1系統(HDCP対応) HDBaseT:RJ45×1系統、SDI:BNC×1系統
ビデオ入力端子	コンポーネントビデオ:Dサブ15ピンミニx1系統(コンピュータ入力端子と兼用) ビデオ:BNCx1系統
コンピュータ出力端子	Dサブ15ピンミニx1系統
コントロール出力端子	Dサブ9ピンミニx1系統(RS-232C)
有線LAN	RJ45(100BASE-TX/10BASE-T)x1系統
無線LAN	USB-Ax1系統、IEEE802.11b/g/n対応 USBワイヤレスアダプター(別売)
リモコン入力端子	3.5mmステレオミニx1系統
リモコン出力端子	3.5mmステレオミニx1系統
電源	AC100V(50/60Hz)
消費電力	1,110W
外形寸法	幅537mm×奥行き438mm×高さ165mm(突起部含まず)
質量	約17.0kg(レンズ含まず)
内装付属品	リモコン、電源コード(3m)、コンピュータケーブル(2m)、単3乾電池(2個)、 アダプターカバー、取扱説明書(保証書つき)、アプリケーションCD
フィルター清掃間隔	15,000時間
電源プラグ	形状:IL(アイエル)形 容量:20A

*1 光出力: 出荷時における本製品全体の平均的な値を示しており、JIS X 6911:2003 データプロジェクタの仕様書様式に則って記載しています。
測定方法、測定条件については付属書2に基づいています。

※本体カラーがブラックの機種も用意しています。詳しくは、日立プロジェクターのホームページ(<http://www.hitachi.co.jp/proj/>)をご参照ください。

■オプションレンズの主な仕様

型式	質量	F 値	ズーム比	投写比
USL-901	約1.8kg	1.8-2.3	1.3:1	0.8-1.0:1
SL-902	約2.0kg	1.8-2.3	1.5:1	1.1-1.7:1
SD-903	約1.3kg	1.6-2.0	1.5:1	1.6-2.4:1
ML-904	約1.8kg	1.8-2.3	1.5:1	2.4-3.6:1
LL-905	約1.6kg	1.8-2.2	1.6:1	3.5-5.6:1
UL-906	約1.8kg	1.8-2.3	1.6:1	5.5-8.8:1
FL-910	約6.0kg ^{※9}	2.0	1.0:1	0.38:1

※ 質量: 固定金具を含みます。

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
